

# まな 学びや

ゆうめいちゅうがくこうこう  
有名中学校の  
せんせい  
先生による  
とくべつじゅぎょう  
特別授業



時間割	
第1週	国語 吉祥女子中学高等学校教頭 萩原茂先生
第2週	地理 栄光学園中学高等学校 伊藤直樹先生
第3週	同志社中学校 教頭 沼田和也先生 1968年生まれ。東京学芸大学に技術教育学を専攻し、同大学院(教育学修士)を卒業。土木学会に所属し、特に橋梁技術に関心を寄せている。ブリッジコンテストを世界に広めようとアジア(韓国、台湾、ベトナム、フィリピン、インド)に勢力的に出前授業に出かけている。
第4週	社会 桐朋中学高等学校校長 片岡哲郎先生

## ものづくりは他者への共感から

もしも皆さんの手元に1枚の木の板があって、それを使って困っている人に何かを作ってあげるとしたらどんなモノを作りますか？

今回は「木の棚作り」の授業紹介です。

どのような棚を作れば使ってもらう人(ユーザー)に喜ばれるのでしょうか？

ユーザーが困っていることは何でしょうか？

まずは、ユーザーに直接インタビューして困っていることや欲しいものを聞き取ります。おうちの人をユーザーとして話を聞いて、家に役立つ木の棚を思い浮かべ、考えます。

しかし、困っていること、欲しがっていることがユーザーの声から出てくるとは限りません。よく観察して考えるのです。もしも新しい木の棚があったら、こんな新しい生活が見つかるかもしれない。他者の気持ちになって考え、またユーザーに新しく提案できることはないかを考え、より深いレベルでユーザーに共感することからアイデアを出していくのです。

### 独創的な作品が生まれる

生徒の皆さんは実にいろいろな作品を作ります。調味料の棚、花台、第のプラモデルを飾る棚、ゲームやりモコンの収納棚、5段の棚などとても独創的な作品になります。

アピールする広告には、「1.25億人乗っても大丈夫!?」「京の職人が心を込めて」「手触り天下第一品!! 見て、

# 人と関わり、アイデアを形に



え・上田英津子

触って、使って3度お得な本立てです」など、ユニークなキャッチコピーがたくさん出てきます。プレゼン大会はもちろん大盛り上がりです。

完成品を納めたおうちの人からは、「設計図から考え作り上げたということに、親として感動を覚えます。木目を生かし、白木の家具の一部のよう。…(中略)…。〇〇が作ったものなので家の中でも存在感のあるラックになりそうです」などと喜んでもらえ、作っているときには予想もしなかった感想が返ってきます。

一生懸命がんばった生徒は、「自分が実際に設計から製作まで手がけたこ

とで今まで気にもしなかったことが見えてきました。例えば学校の机も誰かが、私たちが勉強しやすいようにと考えて作ってくれたのかなあとか」などの感想を残してくれます。

ビジネス界では、新しいイノベーションを起こすための思考方法が話題になっていて、「デザイン思考」と言われるものもその一つです。ユーザーに深いレベルで共感し、解決すべき問題は何かを見定め、そのコトやモノにアプローチしていきます。みなさんも、人と関わりながら独創的に考えて、アイデアを形にしていく授業を楽しみにしていきましょう。

## じっくり話を聞いて、ものづくりに挑戦

ほこう  
補講

喜ばれる  
贈り物に

春の運動会シーズンですね。「かっこよく転んでくしゃりした」「カーブがうまく走れない」。そんなふう感じたことがある人もいます。子ども靴の人気シリーズ「瞬足」は、小学校の運動会を見ていた社員がアイデアで生まれたそうです。製造・販売をしている会社「アキレス」によると、トラック競技の多くは左回り。コーナーでバランスを崩したり、転倒してしまったりする子どもが多いと気づきました。左足の外側と右足の内側に左右非対称のスパイクを配置すると、足の踏ん張りがきいて、左回りのコーナーもうまく走り抜けるのではないかと。開発者がそう考えて、商品化したのだそうです。2003年の発売以来、「速く走りたい」という子どもたちの思いにぴったりフィットして、年間600万足も売れる大人気靴になりました。ユーザーを観察してアイデアを形にすると、ヒット商品につながるかも。みなさんもおうちの人のじっくり話を聞いて、ものづくりに挑戦してみたいかがですか。ちょっと遅い母の日、父の日の贈り物として、おうちで大ヒットするはずですよ。

【出水奈美】